

まないたぐらやま ほうしゅさん
俎倉山と宝珠山山行報告

【山行日】2016年5月13日（金）～15日（日）

【山域】飯豊前衛

【ルート】俎倉山と宝珠山

【登山方法】ハイキング

【参加者】CL 柘植、SL 小倉、今泉、吉瀬(食担)、杉山、加藤、渡辺(純)(食担)、石井、清野(報告)

【内容】

5月13日(金)

柘植車、小倉車の2台に分乗し、夜千葉を出発。関越、磐越高速道路経由でそれぞれが適当な場所で仮眠。翌朝道の駅三川に7時半集合予定。

5月14日(土) 俎倉山 天候：晴れ

《コースタイム》

道の駅三川集合7:20→鳥越林道入口駐車8:10→登山口8:25→お京ヶ平10:00→俎倉山10:50→天狗の庭11:05→俎倉山11:30→お京ヶ平12:20→登山口13:45→鳥越林道入口出発14:20→馬下(まおろし)保養センター15:20

鳥越林道入口の駐車スペースは、10台分ぐらいあり、すでにほとんど満杯だったが、駐車することができた。ここに至るまで、道路沿いをタニウツギがピンクの花で彩っていた。



1. 鳥越林道入口駐車スペースより出発！

登山口を入ると直に用水路が出てきた。用水路沿いの杉林を過ぎて間もなく琴沢に出た。石が並んでいるので、渡渉しやすかった。

その先には、岩場を降りるところがあったが、鉄杭とロープが施され、歩きやすかった。枝沢を越え、樹林帯の中を登っていった。しだいにブナの木が増えてきた。美しい新緑の中に、沢音と小鳥のさえずりとカエルの鳴き声が響いている。足元には、チゴユリ、ツクバネソウ、イワカガミ、オオタチツボスミレ、ナエバキスミレ、ミヤマカタバミなどの花が咲いている。目線を上に移すと、ユキツバキ、ムラサキヤシオツツジの花が、緑の中に彩を添えている。

枝沢を渡ると、雪溪があらわれてきた。さらに進んで琴沢の本流を左岸に渡り返すと、遭難慰霊碑の立つお京ヶ平に出た。ここからは、グンと傾斜が増し、尾根上一直線の急登となった。沢を越えると、すぐに視界が開け、吹き上げの風が心地よい「ひるわのぞき」に出た。その先のロープと鉄杭のある難所を慎重に過ぎ、ジゲの沢を渡ると、再び雑木林の急登となりひと汗絞られた。登りきったところで、突然視界が開け、山脈が連なって見えた。正面は蒜場山だ。



2. 雪溪



3. ジゲの沢

ほどなくして、俎倉山山頂についたが、そのまま天狗の庭とよばれる北の峰へ向かった。途中、タムシバ、イワウチワ、トウゴクミツバツツジが咲いていた。岩稜をたどって10分程で着いた。天狗の庭は、飯豊連峰をはじめ、越後の山々を360度望むことができる、素晴らしい眺望だった。帰りは往路を下っていった。



4. 天狗の庭 (雪をかぶった飯豊山をバックに)



5. 俎倉山山頂 (飯豊山をバックに)

今回は山菜山行ということで、パーティーのトップを小倉さんにとっていただき、山菜の説明を受けながら進んだ。この山は山菜が少ないということで、コシアブラが少しとミズがたくさん、ふもとのほうで、フキ、ヨモギ、スカンポ、タケノコ、ノバラ、ワラビが採れた。

下山口近くで、みんなで採った山菜を仕分けしたのち、本日の宿泊施設、馬下保養センターへ向かった。到着後、当施設の温泉に入って汗を流した後、収穫した山菜をお料理して美味しくいただいた。



6. 山菜仕分け中



7. 山菜料理で乾杯！

5月15日（日） 宝珠山 天候：晴れ

《コースタイム》

馬下保養センター6:40→宝珠温泉あかまつ荘駐車場 7:20→登山口 7:35→赤松広場 7:46→鉄塔
8:00→城山 8:30→丸山小富士 9:30→宝珠山 9:47→丸山小富士 10:32→城山 11:15→鉄塔 11:42→山
伏の道 11:47→あかまつ荘駐車場 12:10→宝珠温泉 12:25→13:20

朝風呂に入り、朝食をとって出発した。途中、踏切が故障していたのか、電車が通過したあとも15分ぐらい待っても開かず、引き返して他のルートで駐車場に向かった。

宝珠温泉あかまつ荘駐車場に車をとめた。赤松山森林公園赤松口より登りはじめた。ツツジが咲き誇っているツツジ坂、赤松広場、かしの森を登っていくと、鉄塔が現れ視界が開けた。眼前には越後平野が広がっていた。ここから尾根道に入ったが、5分程で車道に出た。ここからも越後平野を広く見渡すことができた。



再び尾根道に入った。新緑のトンネルの中を登っていく感じた。目線と同じ高さには、ユズリハが続い 1. あかまつ荘駐車場より出発

2. 車道より見えた越後平野と阿賀野川
ていた。城山を過ぎ、赤松の林を登っていくと、展望が開け、岩でゴツゴツした丸山小富士に立った。宝珠山の山頂も目の前に見えた。やたがら山を経ていったん下り、ロープや鎖のある急な斜面を登って宝珠山山頂についた。山頂は岩場で狭かったが、大小の鐘や地藏像が並んでいた。遠くに福島方面の山々、近くに菅名山塊、越後平野と展望が素晴らしかった。

帰路は鉄塔までは往路を戻った。途中、笹藪があったので、根曲がり竹を採ったりした。鉄塔から先は、「山伏の道」「どんぐり坂」を通った。

下山後は車をとめていた、あかまつ荘の温泉にはいった。温泉でゆっくり身体をほぐし帰業した。



3. 丸山小富士にて(バックは越後平野)



4. 丸山小富士より見た宝珠山



5. 宝珠山山頂にて